

警報

運用開始 8月30日

【問】気象庁静岡地方気象台
防災業務課
☎054(286)3521

- ▶ 警報の発表基準をはるかに超える現象に対して、特別警報が発表されます
- ▶ 特別警報が発表されたら、身を守るために最善を尽くしましょう
- ▶ 特別警報が発表されないからといって安心することは禁物です

【特別警報の発表基準】

特別警報の種類	発表基準または該当する現在の情報
大雨、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪	数十年に1度の現象
津波	予想高さ3m以上の大津波警報
火山噴火	噴火警報(居住地域)のうち噴火警戒レベル4または5
地震	予想震度6弱以上の緊急地震速報

気象庁による発表の目安となる指標

- ①数十年に1度の現象とは
 - ▷50年に1度の値を指す
 - ②川根本町の場合(大雨特別警報)
 - ▷48時間降水量(R48)…611^{mm}
 - ▷3時間降水量(R03)…171^{mm}
 - ▷土壌雨量指数(SWI)…338^{mm}(土壌雨量指数は降った雨が地下の土壌中に貯まっている状態を表す値。この値が大きいほど、土砂災害発生危険性が高い。警報基準は164^{mm})
- ※詳しくは気象庁ホームページを

大雨に関する気象情報

警報・注意報に先立ち発表

大雨注意報

警報になる可能性がある場合はその旨記述

大雨警報

大雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などを示す

大雨がさらに続き、重大な災害が起こる可能性が非常に高まる

大雨特別警報

ただちに命を守る行動を!

気象台が発表する気象情報(大雨)

これまでにない
危険
が迫っている
ことを知らせる

特別

数

十年に1度の豪雨などが予想され、広範囲で甚大な被害が出る恐れがある場合に気象庁が新たに出す「特別警報」の運用が8月30日から始まりました。発表された場合には、直ちに命を守る行動を取る必要があります。ただし、特別警報が発表されない場合でも災害が発生する恐れがあります。注意報や警報、その他の気象情報の把握に努めてください。

特別警報とは

従来の警報の基準を大きく超え「直ちに命を守る行動が必要な状況」に位置付けられます。東日本大震災や伊勢湾台風などが特別警報に相当する災害で、重大な災害が起こる恐れが高まった場合に、住民の皆さんに最大限の警戒を呼び掛けます。

いつ発表されるのか

大雨や暴風など気象に関する特別警報が発表される前には、従来通り注意報や警報などが順次発表されません。段階的に発表されますので、情報入手を常に心掛け、早め早めの行動がとれるように準備をしておくことが大切です。

どのように伝えられるのか

町では同報無線や広報車、区、消防団などを通じて皆さんにお知らせします。その他、テレビ・ラジオといっ

たマスメディアやインターネットなどあらゆる情報手段により特別警報は伝えられます。注意報、警報の段階から情報収集に努めてください。

特別警報が発表されたら

慌てず、落ち着いて行動してください。すぐに避難所に避難するか、近所で浸水するなど既に外出が危険な場合には、無理をせずに家の上層階に逃げるなど少しでも安全な場所に移動してください。普段から身の回りの危険箇所などをハザードマップなどで確認し、避難場所と避難経路を把握しておくことが大切です。特別警報が発表されていないからまだ大丈夫と考えず、早め早めの行動で自分や家族を守りましょう。

「命を守るための行動を」

町では特別警報が発表された時には、同報無線や区、消防団などあらゆる手段を使って皆さんにお知らせします。テレビ・ラジオ・インターネットなども活用してください。

日ごろからの備えが大切です。気象情報の収集に努め、注意報・警報の段階から注意を怠らず、特別警報が発表される時には危険が迫っています。命を守るため、早め早めの行動をお願いします。



町総務課
地域支援室長
坂下 誠

【特別警報に相当する災害】

平成23年台風第12号による土砂崩れ
奈良県吉野郡川上村(気象庁提供写真)

このように警報の基準をはるかに超える異常な現象が予想され、重大な災害が起こる恐れが高まった場合に「特別警報」が発表されます。

